

飛幡八幡宮で清掃活動

JL北九州 安全祈願&交流会も

【福岡】物流ネットワーク北九州協同組合（JL北九州、永山浩二理事長）は、八幡宮でクリーンアップ活動に取り組んだ。

開会式で、永山理事長は

11月19日、社会貢献事業として北九州市戸畑区の飛幡文化機関（国連教育科学

伝統行事『戸畑祇園大山笠』が行われる飛幡八幡宮は、皆の心のよりどころ。清掃活動で市民に感謝の気持ちを示したい。トラックのイメージアップにもつながれば」とあいさつ。

小雨が降る中、参加者は境内や周辺の道路で落ち葉や枯れ枝などを掃き集め、



記念撮影に臨む参加者

た。清掃後には安全祈願祭を行い、全員で無事故・無違反を誓った。

実務者交流会も開催。永山理事長は、1端末当たりの成約額が九州で1位、全国でもトップクラスの業績を維持していることについて、感謝の言葉を述べた。運行管理者らは荷動きについて動向や端末活用のノウハウ、営業活動で意見を交わし求車求荷事業の活性化を協議した。（上田慎二）